

流れるままに(28)

=勇者ギデオンの=

聖書:士師記6-7章

- ①ミディアンに渡された民の状態(6:1-6):いのちの種と糧を強奪される(cf.マタイ13:4)
- ②ギデオンの召命(6:11-40):現実を見て尻込みする(15節)
- ③主の確証(6:21)→主の霊がギデオンを覆う(34節);2回の上り(36-40節)
- ④300人のよりわけ(7:1-8)→自分の必要ではなく主の必要を顧みるか(cf.1コリント9:7)
- ⑤大麦の丸いパンの幻(13-14節)→大麦=復活(レビ23:11;cf.1コリント15:20)、丸いパン=キリスト(ヨハネ6:33,35)
- ⑥水がめの中に隠されたたいまつ(16節)→内なる光を放つために、外なるかめを割る必要がある(19節;cf.マタイ5:15;マルコ14:3)
- ⑦角笛を吹く→終わりの時代の警鐘と主の救いの証をする→勝利(24節)
- ⑧民の要請とギデオンの回答(8:23)

●暗証聖句●

6:12 主の御使いは彼に現れて言った。「勇者よ、主はあなたと共におられます。」

6:16 主は彼に言われた。「わたしがあなたと共にいるから、あなたはミディアン人をあたかも一人の人を倒すように打ち倒すことができる。」

6:34 主の霊がギデオンを覆った。

7:19 ギデオンと彼の率いる百人が、深夜の更の初めに敵陣の端に着いたとき、ちょうど歩哨が位置についたところであった。彼らは角笛を吹き、持っていた水がめを砕いた。

7:20 三つの小隊はそろって角笛を吹き、水がめを割って、松明を左手にかざし、右手で角笛を吹き続け、「主のために、ギデオンのために剣を」と叫んだ。

8:23 ギデオンは彼らに答えた。「わたしはあなたたちを治めない。息子もあなたたちを治めない。主があなたたちを治められる。」